

1 この科目の構成について

教科	英語	科目	論理・表現 I	単位	2 単位
対象コース	美術	コース	対象クラス	1 年	8・9 組
使用教科書	EARTHRISE English Logic and Expression I Standard(数研出版)				
使用副教材	EARTHRISE English Logic and Expression I Standard(数研出版) アースライズ総合英語(数研出版) 徹底反復シリーズ5-STAGE 英文法完成BOOK1(数研出版)				

2 この科目の目標・学習内容・学習方法について (改行は Alt + Enter)

<p>学習目標：この科目を学習して何を身につけてほしいのか</p> <p>聞くこと、読むこと、話すこと〔やり取り〕、話すこと〔発表〕、書くことの五つの領域別に設定する目標の実現を目指した指導を通して、外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、特に話すことに関する二つと「書くこと」の三つの領域を重点的に行い、スピーチ、プレゼンテーション、ディベート、ディスカッション、一つの段落の文章を書くことなどを通して、論理の構成や展開を工夫して話したり書いたりして伝える、または伝え合うことなどができるようになる。</p>
<p>学習内容：この科目で学習する大まかな内容</p> <p>英語の特徴や決まりを理解して「知識」にするだけでなく、それを実際のコミュニケーションの場面で活用できる「技能」を身に付ける。その際、様々な場面で自分の意見を論理的に組み立てる方法や、情報や考えを効果的に伝える表現について学ぶ。また、活動は、使用する語句や文、文章例が十分に示されたり、準備のための多くの時間が確保されたりする状況で、発想から推敲まで段階的な手順を踏みながら行われる。</p>
<p>学習方法：この科目を学校と家庭でどのように学習すればよいのか</p> <p>(1) 学校 自分が準備してきたものを、実際に他者とコミュニケーションして、伝えることができるかどうかを実践する。</p> <p>(2) 家庭 ・活用ノートを使い、自分の意見などを書いてくる。 ・毎日5-STAGEに取組み、基本的な文法事項を定着させる。</p>


3 この科目の評価方法について (改行は Alt + Enter)






<p>評価方法：何を使って評価するのか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各定期考査の点数 ・授業における作文などのアウトプット活動 ・活用ノート、5-STAGEをはじめとした提出物の提出状況 ・各レッスンで行われる発表 ・音読へ取り組む姿勢
<p>評価における定期考査の割合</p> <p>60 %</p>

4 この科目の評価の観点について (改行は Alt + Enter)

<p>評価の観点：この科目の学習内容はどのような基準で評価されるのか</p> <p>(1) 知識・技能</p> <p>A 適切な文法を使って、他者とコミュニケーションすることができた。</p> <p>B 適切な文法の使用、他者とのコミュニケーションのうちいずれかができなかった。</p> <p>C 適切な文法を使えず、他者とのコミュニケーションも取れなかった。</p> <p>(2) 思考・判断・表現</p> <p>A 場面や状況に応じた適切な表現を即興的に行うことができた。</p> <p>B 場面や状況に応じた適切な表現を少し考えて行うことができた。</p> <p>C 場面や状況に応じた適切な表現をすることができなかった。。</p> <p>(3) 主体的に学習に取り組む態度</p> <p>A 他者とのコミュニケーションを積極的に行い、情報や考えを伝えあうことができた。</p> <p>B 他者とのコミュニケーションを行い、少しではあるが情報や考えを伝えることができた。</p> <p>C 他者とのコミュニケーションができず、情報や考えを伝えられなかった。</p>
--

5 この科目の学習計画について (改行は Alt + Enter)

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				評価の観点			CHECK
学期	月	学習の項目	学習の内容	知	思	主	○△×
1	4	はじめに 英語の語順, 品詞	英文の基本構造 (S+V...), 各品詞	○			
	5	Lesson 1 Introduce yourself to your class 5 文型	・各文型の用法を理解し, 友人や自分を紹介する文章を書く技能を身につける。また, その内容を整理し, クラスで発表する。 ・「友だちを作る効果的な方法」について, 自分の考えを伝えたり, 相手の質問に答えたりしようとしている。	○	○	○	
		第 1 回 考査					
	6	Lesson 2 How do you spend your weekends? 時を表す (現在・過去・未来)	・各時制の用法を理解し, 週末にしたことや休日の予定についてやりとりをし, その内容を伝える文章を書き発表する。 ・「インターネットの使用に時間を使いすぎること」について, 自分の考えを伝えたり, 相手の質問に答えたりしようとしている。	○	○	○	
		Lesson 3 Where did you go on vacation? 時を表す (完了形)	・完了形の用法を理解し, 自分が行ったことがある場所について伝え合い, その内容や自分の気持ちを伝える文章を書き発表する。 ・「旅行をするときに使う交通手段」について, 自分の考えを伝えたり, 相手の質問に答えたりしようとしている。	○	○	○	
	 第 2 回 考査						
	7	Lesson 4 How can I get there? 能力・許可・義務などを表す (助動詞)	・助動詞の意味と用法を理解し, ルート案内の会話をする技能を身につける。また, 謝罪する気持ちを整理しメール文を書く。 ・「公共の場に監視カメラを設置すること」についての考えを理由とともに伝えたり, 相手の質問に答えたりしようとしている。	○	○	○	
2	8	Lesson 5 Would you like to come with me?	・助動詞の意味と用法を理解し, イベントに友人を誘う技能を身につける。また, 後悔した気持ちを整理し友人に伝える文章を書く。	○	○	○	
	9	依頼・勧誘・推量などを表す (助動詞)	・「高校生はクラブに入るべきだ」という論題についての考えを理由とともに伝えたり, 相手の質問に答えたりしようとしている。	○	○	○	
		Lesson 6 Something really Japanese 「～される」を表す (受動態)	・受動態の意味と用法を理解し, 選んだ商品を伝える技能を身につける。また, 交換留学生を誘う祭の情報を整理し, メールを書く。 ・「観光客をひきつける日本」という論題についての考えを理由とともに伝えたり, 相手の質問に答えたりしようとしている。	○	○	○	
第 3 回 考査							

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				重視する評価の観点			CHECK
学期	月	学習の項目	学習の内容	知	思	主	○△×
3	10	Lesson 7 Do you do any volunteer activities? 「～すること」などを表す (to do)	・ to doの意味と用法を理解し、自分が参加するボランティア活動について伝え合う。また、自分の将来についてのレポートを書く。 ・ 「高校で設けるボランティア・デー」についての考えを理由とともに伝えたり、相手の質問に答えたりしようとしている。	○	○	○	
		  					
	11	Lesson 8 Let's enjoy school life! to do/ do を使って表す (知覚動詞・使役動詞)	・ want～to doや知覚動詞の意味と用法を理解し、部活動に関するインタビューをする。また、過去に行われた学校行事について報告する文章を書く。 ・ 「学園祭に多くの人を集めるためにできること」についての考えを理由とともに伝えたり、相手の質問に答えたりしようとしている。	○	○	○	
		第4回考査					
	12	Lesson 9 Are you eco-friendly? 「～すること」を表す (動名詞)	・ doing の意味と用法を理解し、環境保護のためにしていることを伝え合い、発表する。また、自分の考えた環境保護スローガンを発表するための情報を述べる文章を書く。 ・ 「多くの人エコバッグを持ち歩くようにするためにできること」についての考えを理由とともに伝えたり、相手の質問に答えたりしようとしている。	○	○	○	
		 					
	1	Lesson 10 What sports do you like? doing/done を使って説明する (1) (分詞の限定用法と叙述用法)	・ 分詞の限定用法、叙述用法の意味と用法を理解し、スポーツイベントについてインタビューする技能を身につけている。また、自分が最近したスポーツについての情報や気持ちを述べる文章を書く。 ・ 「多くの日本人選手が海外チームでプレイすべきだ」という論題についての考えを理由とともに伝えたり、相手の質問に答えたりしようとしている。	○	○	○	
	2	Lesson 11 That's new to me! doing/done を使って説明する (2) (see～doingと分詞構文)	・ see～ing と分詞構文の意味と用法を理解し、外国の労働時間や祝日の数について話し合い、その内容を発表する技能を身につけている。また、野菜とくだもの違いについての情報を紹介する文章を書く。 ・ 「健康維持とストレス軽減の最善の方法」についての自分の考えを理由とともに伝え、相手の質問に答えたりしようとしている。	○	○	○	
		第5回考査					

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				重視する評価の観点			CHECK
学期	月	学習の項目	学習の内容	知	思	主	○△×
	3	Lesson 12 Which Nobel Prize winner do you admire most? 人や物について説明する (who, which)	<ul style="list-style-type: none"> ・関係代名詞の意味と用法を理解し，日本人ノーベル賞受賞者についてやりとりをし，その内容を発表する技能を身につけている。また，自分の尊敬する人についての情報や考えを述べる文章を書く。 ・「AIは社会にとって有益だ」という論題についての自分の考えを理由とともに伝え，相手の質問に答えたりしようとしている。 	○	○	○	
				○	○	○	

【SDGsの各ターゲットについて】
ちょっとだけ詳しく内容を知りたい方は、アイコンをクリック



【道徳教育について】
高校の道徳教育についてちょっとだけ知りたい方は
アイコンをクリック

道徳

※FSVに接続してる場合のみ

下のアイコンは、該当する「学習の内容」の場所に
コピーしてご使用下さい

SDGsターゲットアイコン



道徳教育アイコン



※評価の観点

- 知 → 知識・技能
- 思 → 思考・判断・表現
- 主 → 主体的に学習に
取り組む態度

下のアイコンは、該当する「学習の内容」の場所に
コピーして下さい

SDGsターゲットアイコン



道徳教育アイコン

